

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

DOYU

2010 September

9

Vol.530

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE



初秋の風景

特集

第22回福岡県中小企業経営者フォーラム

## フォーラム実行委員奮闘記

——フォーラムが完成するまで



21世紀型 自立型企业づくり

## 法改正にビジネスチャンスを見た

自立型企业への道は「まず行動」の精神

株式会社 花田設備 代表取締役

花田 博道氏

南支部



同友会  
3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙



うきは「つつら棚田」 初秋の風景



なんばショット倶楽部  
(株)キャバ九州 代表取締役社長  
うつつみ けいいち  
内海 敬一氏 (南支部)

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

来春1月(平成23年)より、表紙の写真を公募いたします。  
テーマは「九州の四季」です。

発刊月の季節感あふれる写真をお寄せください。

締め切り…平成23年1月号は10月31日必着

投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵送先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部  
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは n\_ooba@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿  
いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

月刊同友の表紙は平成9年より、南支部の文化活動  
「なんばショット倶楽部」に支えられて参りました。  
永きにわたってのご協力に心より敬意と感謝を申し上げます。

広報情報室 室長 貞池 龍彦

c o n t e n t s

特集

フォーラム実行委員奮闘記…………… 3

21世紀型 企業づくり

法改正にビジネスチャンスを見た…………… 6

株式会社 花田設備

第73回景況調査 結果レポート…………… 9

物づくり・人づくり・地域づくり ③

電子ブックの可能性に挑む…………… 10

株式会社 梓書院

ようこそ同友会へ…………… 11

中同協第42回定時総会…………… 11

9月行事案内…………… 12

自社サービス、新規事業…………… 14

株式会社 紀之国屋

名誉会員の称号を頂いて…………… 14

博多支部 大森 奨

第4回理事会報告…………… 15

Information

全国の同友会・会員がエントリーして挑戦する  
同友(Do Yu Eco)へのお誘い

CO<sub>2</sub>削減・環境経営 はじめの一步

引き続き2010年度もエントリー企業を募集しています

Do Yu Eco (同友エコ)とは…。

地球環境の深刻な悪化と、それに伴う環境への取り組みが企業へ求められる時代となった今、地球温暖化に拍車をかける二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量削減と環境経営への自社独自の取り組みを全国の会員が各地同友会でエントリーし、先進事例に学び、互いに切磋琢磨しながら挑戦していこうというものです。福岡同友会でも多くの会員の皆様にエントリーして頂き、自然にも人間にもやさしい持続可能な新たな経済社会の構築を目指しましょう。なお、優秀企業は、中同協全国総会にて表彰されるとともに、最優秀企業は全国総会に招待されます。



エントリー方法:

事務局までご連絡下さい。  
事務局より、応募用紙(データ入力ファイル  
など)をお送り致します。



毎月1回の実行委員会、支部選出、県委員会、本部などの実行委員の皆さん約40名による熱いブレインストーミング。



第1分科会報告者、小出社長（左）と静岡県小富士市にて林田委員長、田浦座長と打ち合わせ

今年も経営者フォーラムが10月26日（火）ヒルトン福岡シーホークにて開催されます。今回の特集では実行委員

### 今年のコンセプト

林田達フォーラム委員長が担当して4回目のフォーラムを迎えます。過去3回は『委員会主導型（同友会で活躍する委員会を紹介した）』、『会員増強型（日本経済新聞に全面広告を出すなど波紋を呼んだ）』、『危機突破型（未曾有の不況をもっと必死になって乗り越えようと呼びかけた）』と、それぞれ理念がありました。

会の奮闘にスポットを当ててみました。

フォーラムが完成するまで

特集

# フォーラム実行委員奮闘記

第22回福岡県中小企業経営者フォーラム

2010.10.26  
Tue



宗統括副委員長を中心に三役の皆さん

今年の取り組みは早くも2月に始動していました。2010年の県の方針は「大不況に負けない企業づくり」を生かす経営力。問う、守る、つなぐ。これは立教大学・山口義行教授の持論「中小企業の経営者は『革新と創造の担い手』を受けたものです。この県の方針と連動させるべくフォーラム委員会では正副代表理事との打ち合わせのうえ、今年のテーマを次のようにしました。『今、危機をチャンスに変える時、自己に問う、企業を守る、明日の発展につなぐ』。

「中小企業経営者は、今何

をすべきかを自己に「問う」こと、時代に負けず企業を「守り」通すこと、自立型企業とはネットワーク構築力「つなぐ」能力に優れている企業であることなどを学ぶフォーラムです。内容もそれに沿って企画されています」と林田委員長は力強く語ります。

### 実行委員会の取り組み

第1回実行委員会は2月5日に開催されています。前年の反省点を確認後、今年のテーマが示されました。支部からの委員が選出され、各委員会にも委員選出を依頼。企画案の作成に取り掛かりました。



第2分科会報告者、加藤会長（前列左）と別府にて打ち合わせ。林田委員長（前列右）、向井部会長（後列左）、穂坂副部会長（後列右）

3月に入り理事会で企画案が承認されると、会員のニーズに答えるべく会員から広く報告者のアンケートを実施し、テーマに合致した報告者がリストアップされていきました。

日々の経営課題である「経営指針書作成」「企業革新」「中小企業憲章」「社員教育」「国際交流」「産学官連携」「地球環境」「ネットワーク構築」の項目で人選が進められました。

4月以降、候補者には担当委員が交渉に当たります。対象は全国に及び、担当者は直接訪問していきました。分科会報告者には山口教授の門下生「知的ネットワーク」の（株）イドム小出宗昭社長を始め、



増強本部から出向してもらって  
いるゲスト参加促進の平田副委員長

好きな分科会に参加していいんですよ



岩永実行委員

ご好意あるご返事に漕ぎ着けました。事務局も情報の提供や直接の交渉に当たっていただきました。事務局の力強いバックアップに林田委員長は感謝の意を表しています。報告者・講師にも実行委員会より感謝の言葉とともに今回のテーマについての説明書が提出されています。

こうして分科会は県委員会・本部などがそれぞれの専門の内容を受け持ち、フォーラム全体が幅広い奥行きのある学びができる「探究の場」となりました。

また「ネットワーク構築の第12分科会」では昨年好評だった「ビジネスニューステージ」を実施します。出展会員企業を募集しています。「知恵の輪の会」と称して、具体的なアドバイスの交流を

行う予定です。

もう1つの目玉として基調講演には、法政大学・坂本光司教授の著書「日本でいちばん大切にしたい会社」で紹介された日本理化学工業（株）の大山泰弘会長が決定しました。

### 増強とのタイアップ

今回のフォーラムも増強本部とのタイアップが図られています。参加目標は1000名です。増強本部からも出向してもらいメンバーに加わり綿密な打ち合わせをしています。各支部では3ヶ月前から「知る会」や「フォーリアップ」を通してゲストや新会員がフォーラム参加に繋がるよう努めています。名義後援・マスコミ協力も続々取り付け、この頃にはリーフレットも完



各支部へのプレゼンテーションキャラバンで説明中の柿元（左）・竹内副委員長（右）

### 座長の選出

成し、有効利用されるよう各ルートに配布されています。

今回の特徴として、各分科会の座長には経験豊かで洗練された人材を抜擢しました。林田流の表現で「人寄せパンダのかつ魅力的な人物ばかりですよ」と笑顔で話してくれます。どうやら別の意図もあるようです。参加者にテーマをうまく落としこめられるかどうかは、まさに座長の力量



第3、第4分科会担当の県南地区の委員の皆さん

第2、第12分科会担当の筑豊地区、北九州地区の委員たち



に掛かっていると今言っても過言ではありません。今後打ち合わせやプレ例会、各地区会ごとでのグループ長研修で熱がこもってくることでしよう。実行委員も目が回る忙しさとなっています。当日のスケジュールや報告概要、グループ討論テーマなどをまとめた分科会ノートも着々と作成されています。

### 参加促進活動

担当実行委員は各支部に出向き、パワーポイントを使うなどフォーラムキャラバン隊と称してPRデモストレーションを展開しています。参加者積上表を作成して進捗状況を随時確認しています。昨年の成功事例を聞くと、担当者だけでなく支部を構成しているブロックごとの協力を得

ている支部での動員が多いようです。目標から逆算して到達日も設定していました。「例年よりも1ヶ月早いので皆さんの早めの参加をお願いします

す」とは参加促進担当の柿元一徳副委員長です。

もう一つ忘れてならないのは交流会。内容は今のところシークレットとなっておりますが、「フォーラムにふさわしい出し物が用意されていますのでご期待ください」と担当の竹内太平副委員長は話しています。

### 取材を通して

この取材を通して、実行委員会の東奔西走振りがよくわかりました。「実行委員もそれぞれの分科会の学びが得られる」（向井徹分科会部会長）。

「自社の強みをブランド化していくことを会員さんともに学びたいですね」（田浦通第1分科会座長）。「自分の心に問い、自分の心に描いた絵を社員に伝えたい、そして会員さんにも伝えたいです」（辻塚さおりさん・第8分科会報告者）。このフォーラムに携わるスタッフ会員もまた「学び」が多いことを感じました。このフォーラムは県の方針に連動し具体的に「学び」に落とし込んだ「会員のためのフォーラム」です。一人でも多くの会員さんが参加し仲間が増え、学び合いそしてその学びを実践することでこのフォーラムが「完成」するのだと感じました。そして実行委員の皆さんがその意気込みで約1年間に及び奮闘されていることを強く感じました。

尚、今回の内容については、月刊同友2011年2月号「フォーラム特集」で報告される予定です。

第22回  
福岡県中小企業経営者フォーラム

「今、危機をチャンスに変える時」

自己に問う、企業を守る、明日の発展につなぐ

10月26日 火 ヒルトン福岡シーホーク

基調講演 13時30分-15時00分 参加費無料

分科会 15時15分-18時15分 参加費無料

交流会 18時30分-20時30分 参加費6,000円

詳しくは、皆さんに配布しているリーフレット  
および、県ホームページをご覧ください。

お申し込み、お問い合わせは、  
福岡県中小企業家同友会

本部事務局 TEL 092-686-1234  
FAX 092-686-1230

北九州地区センター TEL 093-551-3111  
FAX 093-551-3344

<http://fukuoka.doyu.jp/>

- 取材…広報情報室
- 文章…菅原弘
- 写真…事務局

# 法改正に ビジネスチャンスを見た

自立型企業への道は「まず行動」の精神

『脱下請け』を目指し中小企業の異業種11社で「水道防災協同組合」を立ち上げ、新事業に取り組んだ(株)花田設備。そこでは同友会で培った学びが活かされるのでした。

## 会社概要

「ウチは水道屋さんです」と切り出したのは、(株)花田設備専務取締役の花田博道さんです。「大きく分類すれば、建設業にあたります。その中で、管工事業・水道施設業・

消防設備業の許認可を取得して、官公庁や建築業者を主体に配管業務をしています。」

業界の現状は「お先真っ暗」。官公庁は慢性的な財政難で公共工事は削減の一途、片や民間は価格競争にデフレが追い打ちを掛け、一層厳し

い局面を迎えています。

それって、水道屋さんの仕事じゃないかな？

「このままでは会社の存続は危うい」。日頃『下請け』となっている水道屋さん・電

## 株式会社 花田設備

専務取締役

はな だ ひろ みち  
花田 博道氏

南支部

取材 広報情報室  
文章 菅原 弘  
写真 松本 治



気屋さん・大工さん等が集まり、何か特徴のある施工技術を習得して差別化しなければ生き残れないと情報交換をしていました。『下請け』からの脱却は共通した認識でした。

そんな中で、長崎県大村のグループホーム火災が話題になりました。(平成18年1月8日未明認知症の高齢介護施設から出火、7名の犠牲者が出た)この事態を受け行政は、法改正し水道連結型スプリンクラーを認める方向性を打ち出したのでした。「それって水道屋さんの仕事じゃないかな!」。花田さんたちはピンと来るものがありました。

### 組合の立ち上げ

早速・花田さんたちは、組合を立ち上げることで一致しました。その名は『水道防災協同組合』「しかしそこからが大変でした」と花田さんは振り返ります。資本金の小さな中小企業の社長の集まり、

金がないのに口数は多く。「まさに俺が俺が・・・の世界で全然話が前に進みませんでした」。組合を組織化する中で指導していただいたのが同友会南支部の松崎一海さんでした。「同友会は、知り合い・学び合い・助け合い」と言われる様に、この時の異業種の方の助言やご指導はほんとに助かりましたと花田さん。松

崎さんには特許の申請でアドバイスをいただきました。その頃が本当の組合のスタートで、以前このスプリンクラーの構想を大手メーカーの社員に話しており、それは素晴らしい発案だ、代わりに我社の専門部署で特許を取ってあげましょうというところまで話が進んでいました。「危うくこのアイデアを全部持つて

いかれるところでした」。

### 特定施設・水道連結型スプリンクラー設備

平成21年4月に特定施設に対し法改正されました。(新たに1000㎡〜275㎡設置義務)

従来のスプリンクラーは、天井に設置されたヘッドが72

度で自動的に水が噴射されます。1000㎡以上の建物に義務付けられていました。生活用水とは別に、タンク・ポンプ・自家発電装置及び専用の配管が必要となり、かなりの経費負担となります。そんな理由で施設の面積を1000㎡未満に抑えるというのが現状でした。前述のグループホームも例外ではなく、実際の火災はそういう施設で多く発生しているのもまた事実でした。

先の火災を重く見た行政は簡易で安価な消火設備の導入を可能にする法改正を推進した。消防庁(総務省)と水道施設(厚生労働省)と普段は縦割り行政での管轄外が垣根を越えて連携した珍しいケースで、具体的には、水道本管(水道圧と水源)を利用したスプリンクラーです。これが可能になれば、ポンプ・タンク、そのための敷地が不要で費用を抑えることができます。また、配管も生活用水と共有であれば工事も簡易にできます。



### corporate data

株式会社 花田設備  
創業/1953年1月  
資本金/2,000万円  
年商/2億5,000万円  
従業員/社員6名、パート2名  
住所/福岡市中央区春吉3-25-18  
TEL 092-761-2172  
FAX 092-712-5586



## 乾式 防災弁ユニットの特長

- 1 水道水利用で低コストを実現**  
水道管連結型の直圧式では貯水槽やポンプはいりません。
- 2 全自動システム**  
災害などによる停電時でも、バッテリーを内蔵していますので自動的に散水いたします。
- 3 騒音無し**  
クレームが多かった流水音や結露による水漏がありません。
- 4 維持管理費削減**  
通常管内には水が入ってませんので配管寿命半永久的です。

### 3つの「安」を守ります

日々の安心  
住いの安全  
家族の安眠

## 動作フロー図 単一系統



立ちはだかる課題の解決こそ「質の高い価値ある商品」を生む

しかし課題がなかったわけではありません。まずは衛生面です。水道水を利用する場合、水が停滞しては絶対いけません。万一断水したら他の蛇口に逆流するかも知れません。次に騒音です。天井(裏)に配管を這わせると、どこかの蛇口を閉めた際に「ウォーターハンマー」と言われる衝撃音が発生します。また長年使用すると老朽化して天井から漏水する事になります。花田さんたちはまず行動するという精神で、東京虎ノ門の消防庁を訪ねて(水道防災協同)組合で開発した新しいタイプのスプリングクラーシテム(乾式)『防災弁ユニット』の認可取得のため、何度も実証実験を重ねながらこれらの課題に取り組みました。そこで課題をクリアしたのが『防災弁ユニット乾式』と言われる工法です。従来は『湿式設備』と言われ配管の中には常に生活用水が充たされています。それに対し『乾式』は

通常は配管内は空で、火災感知器が感知した際に水が充たされヘッドが作動するというものです。消防庁の検証の結果、『湿式』と同等である。火災の初期抑制に役立ち、避難する時間を稼ぐに有効であるとお墨付きをいただきました。また、水道局からは何よりも衛生的と評価を頂いています。(節水)さらに『乾式』のメリットとして、劣化しにくく、ランニングコストも低く抑えられます。またピンポイントでの設置も可能です。さらに助成金(9000円/m)の範囲内で設置が出来るという(条件有)事で各種メディアでも取り上げられました。福岡市のステップ事業計画奨励賞及び経済産業省の新連携の認定も受けました。

### 同友会での学び

同社は昭和28年父親の花田正巳さんが花田工務店として設立。次男の政彦さんが2代目社長に就任しています。三男の博道さんは職人肌の現社長と共に経営・管理部門を担当しています。同友会も長男

から引き継ぎ。志賀島セミナーはなんと(3兄弟で)3回受講で経営指針書作成を学び、今、会社があるのは同友会のおかげと言われています。

花田博道さんは「同友会活動の原点はここにあり」と語ります。

百聞は一見に如かず  
百見は一考に如かず  
百考は一行に如かず  
一行を成せば一光が差し  
百行を成せば百連宝燈となる

経営者にとって「成功の反対は?・・・失敗ではありません、それは・・・何もしない事です。」

### 自立型企業について

取材の最後に花田さんが考える自立型企業についてお聞きしました。「ほんとうにお客様が必要とする質の高い価値ある商品・仕事が提供できるか、ここにかかっていると 생각합니다。」

取材協力ありがとうございます。

## 持ち直し感から下降へ。リーマンショック対策の息切れか！

調査  
要領

調査時 … 2010年7月6日～2010年8月5日  
 対象企業 … 福岡県中小企業家同友会 全会員企業  
 調査の方法 … メールおよびFAXの方法による自計記入  
 回答企業数 … 535社の回答 (回答率 25.9%)  
 (製造業 88社、建設業 114社、商業流通業 79社、サービス業 240社 無記入 14社)  
 企業規模 … 0～10名以下 266社、11名～20名以下 124社 21名～50名以下 83社  
 (従業員数) 51名～100名以下 35社、101名以上 21社 無記入 6社  
 企業の所在地 … 福岡地区 366社、北九州地区 60社、筑豊地区 38社、県南地区 55社、県外 13社 無記入 3社

## 分析会議の内容

8月5日(金曜)午後6時より第73回景況調査分析会議を開催。会外からは九州大学より塩次教授、九州経済産業局の篠原調査役が参加。今回は県商工部からも中小企業経営金融課の前田主任主事が参加。この日は篠原調査役の4月～6月の九州経済現状と見通しの報告後、同友会会員でマーケティングリサーチ等を手がけている(株)ジーコム村上社長も参加し、この間の消費者動向・意識調査について報告。それらを踏まえ第73回景況調査報告内容を確認し、分析を行った。

主な業界の様子としては、製造業ではリーマンショック以前から比べると全体で2～3割落ちていて今だ回復しきっていない状況。建設業でも業況は良くない。関東ではマンションが売れ出し、スーパーゼネコンは良くなっているようだが福岡に来るのは1年先か2年先か？リーマンショックの影響から職人不足も聞かれる。また、人口が減って家を立てる人が減る。しかし業者は多いので老舗も倒れるという事態。早期対策が必要。

リーマンショックからの回復傾向が一息ついたという感じ。これまではセーフティネットで凌いだが今後は問題。景気の「踊り場」を過ぎたら「息切れ」の予感。資金や仕事面で「ゆり戻し」の不安感さえある。全体的に見て内需のけん引役がない。リーダーシップが見えないとまとめた。

## 福岡同友会 73 回景況調査

## □全体

・今回回答数が前回に比べ103件の伸び。業種別では対個人サービス業の回答が増加。

・73回▲38.2 (71回▲44.8 → 72回▲30.3)

前回72回でやや回復傾向を見せたものの、73回では再び景況感は悪化。

## □対前年売上高DI

・売上DIは前回12ポイント改善だったが、今回は1.8ポイント改善。▲16.4となっている(前回▲18.2)

・対前年利益DIは前回▲24.0から▲26.8へ悪化

・対直近新規受注 前回▲6.6から▲14.2へ。「やや増加」企業が減少し「ほぼ横ばい」企業が増加。

## □次期景気予想

・二期連続して改善してきた「次期景況予測」はさらに改善し▲3。「よくなる」がわずかながらあるが「悪くなる」よりも多くなっており、景気よくなる「期待感」が表れている。(前回▲15.2)

## □業種別

・製造業(生産財)についてはDI値は改善している。その一方で同じ製造業(消費財)業種としてはかなり悪化している。

・建設業(建築)では業種としては改善している。その一方で、建設業(土木)業種としてはかなり悪化している。また、建設業(設備)ではわずかながら改善している。

・商業・流通業では「非常によい」企業が出現し「よい」企業も増加したが、「悪い」企業が増加し業種全体としてはやや悪化。

・サービス業(対事業所)ではわずかに悪化している。サービス業(対個人)は「よい」企業が半減し、「悪い」企業も増加したため、業種としてはかなり悪化。

・業種的に景況感が悪いのは製造業(消費財)であり、売上・利益・受注DIともに大幅マイナス。

## □従業員規模別

・「6～10名」「11～20名」以外はDI値は悪化。とくに前回(72回)ではDI値が「0」であった「100名以上」では「非常によい」「よい」とする企業がともに大幅減少、「悪い」と回答する企業が増加したため景況感が悪化。「31～50名」規模の企業も同様な傾向にある。

## □地区別

・北九州地域のDI値が他の地区に比べて大幅に悪い数値を示した。

## □経営上の問題点

・経営上の問題点では依然として「同業者間の価格競争激化」と「民間需要の停滞」。割合は少ないが「新規参入の増加」が前回よりも増えている。

## □その他の調査(オプション調査項目)

## ①宮崎口蹄疫の影響

・宮崎で発生した口蹄疫の影響については多く企業(79.4%)が「影響はない」と回答しているが、「直接影響があり」(1.4%)7企業(建設業の建築・土木)以外6業種。

・「間接影響あり」(3.9%)19企業、製造業(生産財)建設業(土木)を除く6業種。

・「今後の影響が懸念される」は19.5%(75企業全業種)と何らかの影響があると考えている。

## ②菅政権への期待や要望

・菅政権への期待や要望については、「景気回復」を望む声が一番多かった。

## ③新規社員の採用、社員の給与の状況

・今年4月の新規社員の採用状況について、「採用した」と回答する企業は31%(166企業)

・採用しなかった企業は66%。

・社員の給与の状況については給与改定を行った企業のうち定期昇給のみが20.9%、ベースアップを含めて改定を行った企業は14.8%。

・景況感が「非常によい」企業が採用や給与のベースアップを行うことは理解出来るが、「非常に悪い」でも社員の採用や給与のベースアップを行うなど将来に備えて頑張っている企業も多い。

## ③夏の賞与

・夏の賞与の支給予定(調査時点)では「従来通り支給する」企業が31.8%、「減額するが支給する」は20.2%となっている。

・今年の夏の賞与を支給する企業は併せて半数をわずかに超える。

・支給基準については「2ヶ月以上」支給する企業は9.7%、「1.5～2ヶ月程度」が20.9%、「1ヶ月～1.5ヶ月」が35.4%と最も多い。

## □分析会議 議長コメント

・「大企業の工場の海外移転が加速化しており、失業者の増加、可処分所得の減少など内需に期待できません。先行き予断を許さない状況になるのではないかと予測しております。なお一層厳しく経営にあたり、皆でイノベーションを起こす努力をしましょう！」



## 電子ブックの可能性に挑む！

株式会社 梓書院 あずさしよいん

代表取締役社長

田村 志朗氏 たむら しろう

【福友支部】



その可能性に期待がかかる電子ブック

電子ブックの登場で  
出版業界にも変革の時

インターネットの出現によって、ビジネスの世界では大きな変革が求められるなか、私たちの生活に密接に関わりのある「出版業界」にも大きな波が押し寄せています。最近テレビなどで話題の「電子ブック」がそれです。今までの常識では、「本＝紙」でしたが、電子ブックの登場でその概念が根底から覆されようとしています。



そして、その変革の波に真正面から挑んでいるのが、梓書院の田村志朗氏。福岡には多くの地場出版社がありますが、電子ブックの可能性を感じた田村氏は、他社に先んじて電子ブック作成ソフトを導入し、全社をあげて研究を開始しました。

同業他社のなかには電子ブックを「敵」と感じているところもあります。田村氏の考えは真逆。例えば、出版物を印刷する前に電子ブックで市場の反応を見て印刷部数を決定したり、企業の会社案内を印刷と同時に電子ブック化し、ホームページ上で閲覧できるようにしたりと、早くも電子ブックの可能性を見いだし始めているようです。

ちなみに、電子ブックは単なる読書だけでなく、ページ上にマーカー

を引いたり、文字を書き込んだり、付箋紙を付ける機能などがあります。また、言葉や文章を検索することもできるので、調査や論文作成などには高い利便性が得られます。

もちろん、梓書院で作成された電子ブックは、最近話題のiPadでの閲覧も可能。いつの日か、本場アメリカの高い技術レベルに到達することを夢見て、開発・研究に励んでいます。

また、梓書院では定期的に「出版セミナー」を開催しており、出版を夢見る人々を徹底サポート。形態は、商業出版と自費出版の2つの方法がありますが、書籍と電子ブックの同時リリースができる出版社として今注目を集めています。さらに、中小企業（経営者）のブランド化においても、「出版」は大きな影響力を発揮します。

す。広告塔となるべき経営者が書籍出版を果たすことで、消費者からの絶大な信頼感と大きな営業力を手に入れることができるからです。

電子ブック市場はまだ黎明期。ますます進化していくであろう電子の世界で、田村氏は自らその可能性を広げていくことに挑み続けています。

「紙であれ、電子であれ、一番大事なことは、版を作る側である【出版社が出版社であり続けるため】に、何をしなければならぬのかという点なのかもしれません。そこに挑んでいくのが私たちの役目だと思っています」田村氏の目には、仕事に対する使命感とともに、未知のものに挑む少年のような輝きがありました。

## corporate data

株式会社 梓書院  
〒812-0044  
福岡市博多区千代3-2-11-3F  
TEL 092(643)7075  
FAX 092(643)7095  
<http://www.azusashoin.com>  
E-mail:shiro@azusashoin.com

取材撮影：広報情報室 米満 和彦



welcome

Make Good Company  
Become a better manager  
Make better business environment

新入  
会員

ようこそ同友会へ



株式会社ライズ (RISE)

人事・教育コンサルティング、  
キャリアカウンセリング、広  
告の企画・制作

福岡市博多区博多駅前2-9-28  
商工会議所ビル9F  
電話 092-292-6950  
F A X 092-292-6951

代表取締役 高尾 英正 福岡支部

福岡支部の永野さまと20年ぶりにお会いしたことがきっかけで入会させていただきました。20年間携わった人材採用・教育事業を中心に、就職・転職支援・メンタルヘルス事業も手掛けております。「中小企業はいい人材が採れない」と言われますが、ここはプランニング次第で課題解決できます。多くの会に参加しはじめて「学ぶことの大切さ」を感じ、社名のように「成長」できればと思っておりますので、ご指導のほど何卒よろしく申し上げます。



久良木司法書士事務所

福岡県内を中心に地元福岡の御  
会社・個人様の法律サポート(不  
動産の登記手続、会社の登記手  
続、各種法人登記手続、簡易裁判  
所訴訟代理等)をしております。

福岡市中央区大名2丁目2-41  
電話 092-714-7627  
F A X 092-714-5966

司法書士 久良木 太清 東支部

父と共に親子で中央区大名にて司法書士の共同事務所をしております。東支部の(株)エフ・ティ・シー通信の岩本会長からお声かけを頂き、東支部に入会させて頂きました。同友会での出会い・学びを通して、同友会で出会った皆様と共に私も成長していきたいと思っております。また、将来の夢であります、事務所の法人化に向けて、一步一步前進してまいりますので、ご助言・ご指導のほど宜しくお願い致します。

中同協第42回定時総会

大分

7/8木—9金に参加して

地球環境問題委員会メンバー まるは油脂化学(株)



林 眞一 久留米支部  
支部長

7月8日9日大分県湯の街別府で行われた、第42回定期総会では、1000名を超える全国からの熱い参加者が集い、深い討議と交流を重ねました。二日にわたり深めた全17分科会の中で、私は第5分科会に参加しました。報告者に愛知県の(株)サカエ代表取締役の山本栄男氏を迎え、中同協地球環境委員長の(株)リバイブ代表取締役の平沼辰雄氏の座長(愛知県)、(株)美装管理代表取締役の高野浩子氏(大分県)による室長の進行でスタートしました。報告内容のタイトルは『川上(森)から川下(住まい)まで、資源循環型地域づくりと仕事づくり』《奥三河木材産直システムで森を生かす》とし、地球環境問題にも触れながら、愛知県の森を生かし、地域連携と循環型の新しい仕事づくりに繋げるた

めに動き出したが、仲間のはずの木材業界が一番の壁となったこと、各業種は総論賛成だが各論となれば尻込みするなど、大きな障害が... これまでの業界や行政だよりではダメーと「奥三河木材産直流通システムモデル事業」として特区をつくり動き始めた。すると、個人が変わり、周囲が変わり、町が変わり、行政も動き出した。この分科会では、発表者という学びをいただきました。この分科会には、そのまま10月26日の経営者フォーラムの第11分科会で廻ります。同じ報告者、同じ座長で更なる深い報告と座長の明確な方向性により、熱く盛り上がり実りある学びへと繋がる事でしょう。

8日の交流会では、県ごとにテーブルが用意され、お互いの実りに乾杯！そしてそれぞれ知り合いの会員紹介、名刺交換など、食べる暇もないほどに飲んで盛り上がりました。そのために楽しみにしていた関サバ、関アジを食べべそこないました。

最後に、全国行事は、元気のある経営者が集うところですから。参加すると必ず発見、気づきがあり、勇気を貰えます。しかし参加するということ壁の厚さを感じることもあります。何か全国行事に参加する仕組み仕掛けが必要ではないでしょうか。

二日目は、昨年4月から取組が始まった同友エコの活動報告があり、全国から191

**16 木** 18:30—21:00 **福友支部9月例会**

**一枚岩のチーム作り**

■IPホテル福岡

福岡市博多区中洲5-2-18 092-262-2009

■小島 隆志氏 税理士法人小島総合会計

代表社員（福友支部）

■強靱な組織を運営し、さらに事業を拡大していくためには、リーダーの掲げる企業理念に深く共鳴するチーム作りが不可欠です。理念が空回りせず、目標に向かって一緒に歩いて行く一枚岩のチームは、どの様にすれば形作ることができるのかを学びます。

**16 木** 18:20—21:00 **南支部9月例会**

**大橋の居酒屋から生まれた自然薯ドレッシング  
大反響！（夫婦連携から企業連携）**

■福岡県中小企業振興センター 301

福岡市博多区吉塚本町 9-15

■崎田 正司氏 有限会社野菜王国 代表取締役（南支部）

崎田 光子氏

■同友会での学びだけでなく、色々な人の強力を得て商品開発を行った経緯と仲間・家族の協力に対する思いを報告してもらいます。また、今回は崎田さんと一緒に頑張ってきた奥さんにも、商品開発から販売までの様子を別の角度から報告してもらいます。

**18 土** 13:00—18:30 **新会員フォローアップセミナー**

■福岡県中小企業振興センター5F 501 会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15

■同友会の歴史と理念、経営指針の重要性など、新会員向けの同友会活動をわかりやすく説明する導入セミナーです。

**18 土** 13:00—19日朝解散 **玄海支部9月例会**

第1部 **新規事業の創出** 林業体験を通して

第2部 **地域おこし、町おこし** 経営者としてできること

■なみの高原やすらぎ交流館

阿蘇市波野大字小地野663-1

■第1部 13:00～

第2部 17:30～

■報告者 やすらぎ交流館 館長 望月 克哉氏

**21 火** 18:30—21:00 **博多支部9月例会**

**不況のせいにするな！ヒントはあなたの足元に！**

～同友会で学び、仲間と共に生み出した新商品～

■天神ビル 11F 9号会議室

福岡市中央区天神2-12-1 0120-323-920

■樋口 康治氏 株式会社アイル

代表取締役（筑紫支部）

■今回の支部例会では、株式会社アイル 代表取締役 樋口康治氏（福岡地区副会長 筑紫支部所属）の経営体験から学びます。自社の解決しなければならない課題を明確にし、その課題の解決策を見いだすことが出来るようなヒントを得られればと思います。

**21 火** 18:30—21:00 **久留米支部9月例会**

**お客様の心をつかめ**

～サービス業の心を持った商品づくり～

■コンシェルジュクラブ

久留米市六ツ門町 20-18 0942-80-4018

■岡田 義広氏 クロボー製菓株式会社

代表取締役（久留米支部）

■筑後地方の伝統的なお菓子である黒棒を製造販売しているクロボー製菓（株）、代表取締役の岡田義広氏（久留米支部：経営ブロック長）に、先を読む難しい時代に自己や自社を問いつつ、人財を育てながら社員と共に伝統ある会社を守り、お客さまの心をつかむために、企業変革し、未来につないで行く、岡田社長の人柄と経営哲学を盛り込んだ必聴必見の話です。

**21 火** 19:00—21:00 **大牟田支部9月例会**

**社員共育（仮）**

■グランドホテル清風荘

大牟田市原山町 2-4 0944-56-1212

■金川 俊一氏 株式会社ビッグロード

代表取締役（東支部）

**27 月** 18:30—21:00 **有明支部9月例会**

**経営指針書作成までの経緯とその後**

■福喜寿司

大川市大字榎津 834-1 0944-86-5062

■下川 雄二氏 株式会社三和木品工業

代表取締役社長（有明支部）

■同友会が進めている経営指針書を作成され、発表会まで開かれている下川氏に報告していただき、今後の会員の経営指針書作成の参考にしていただきます。

**27 月** 18:30—21:00 **経営労働委員会  
就業規則作成セミナー**

**社員が安心して働ける同友会らしい就業規則を作成し、実行しよう**

■都久志会館 601 会議室

福岡市中央区天神 4-8-10

■伴 啓介氏 パン事務所

所長（玄海支部）

**28 火** 18:30—21:00 **企業連携推進委員会  
FAST9月例会**

**これからの企業連携のあり方**

～このままであなたは生き残れますか？～

■福岡県中小企業振興センター 302号会議室

福岡市博多区吉塚本町 9-15

■段谷 陽一郎氏 中小企業基盤整備機構九州支社

新連携推進課 プロジェクトマネージャー

**ACTION REPORT No5**

■原 嘉法氏 有限会社味嘉

代表取締役（ひびき支部）

**30 木** 18:30—21:00 **経営指針推進本部**

**企業変革支援プログラム勉強会**

■福岡県中小企業振興センター会議室

福岡市博多区吉塚本町 9-15

**10/4月** 18:30—21:00 **福岡地区  
グループ長研修会**

■福岡県中小企業振興センター 401 会議室

福岡市博多区吉塚本町 9-15

■グループ討議は何のために行うのか、グループ長の役割とは、グループ討論発表者の役割とは、座長の役割とは、どうやって行うのか等について、学び合います。特にグループ長の役割はとても重要です。限られた時間の中で密度の濃い討議にできるか否か、グループ長の仕事にかかっています。報告者も参加者も学べるのが同友会の例会です。明日から頑張っていくと勇気付けられる例会をめざしていきます。

**お申込み、お問い合わせは、e.doyu  
もしくは、同友会事務局までお願いします**

e.doyu アドレス▼

<http://e.doyu.jp/fukuoka/>

同友会事務局 本部 TEL092-686-1234

北九州地区センター TEL093-551-3111

\* ID、PW をお忘れの方は事務局までお問い合わせ下さい。

お知り合いの方を誘って、是非ご参加下さい

**11 日** 9:30受付開始  
10:00—18:00 **北九州地区勉強会**  
報告が2回あります**楽しく、真剣にやろう！現状打破！  
求めるものをつかみ取れ！**

## ■KMMビル4階

小倉北区浅野2-14-1

## ■山田 茂氏 株式会社山田製作所

代表取締役（大東支部支部長、09年経営労働問題全国交流会実行委員長）

■日本の経済を良くしていくには、地方経済（地域経済）が活性化していかないとダメです。その地域経済を担っているのは、地元の中小企業・・・そのことを、北九州の同友会役員と一緒に考えていきたい！と、熱く語られます。良い会社をつくるため、いい経営者になるため、挑戦あるのみ!!  
（北九州地区秋期役員研修会ですが、他地区・一般の会員さんも是非ご参加下さい!!）

**15 水** 18:30—21:00 **筑豊支部・嘉飯支部  
9月合同例会****中小企業憲章を学ぼう**

～これからの中小企業経営の真髄に迫る～

## ■ことぶきかいかん

飯塚市片島1-7-62

## ■中山 英敬氏 株式会社ヒューマンライフ

代表取締役（南支部）

■6月ついに閣議決定し、公のものとなった中小企業憲章。その普及活動ということでは、これからが本当の意味でスタートともいえます。今回、合同例会という形で筑豊地区の会員の皆様にも中小企業憲章とは何かご理解していただくとともに、普及のために私たちがこれから何をすべきかを学びたいと思います。

**15 水** 18:00—21:00 **東支部・かすや支部  
9月合同例会****人を元気にする会社の秘密**

～みんなで幸せになろう！～

## ■ホテルレガロ福岡

福岡市博多区千代1-20-31 092-651-7611

## ■金川 俊一氏 株式会社ビッグロード

代表取締役（東支部）

■あすなる塾や経営指針作成セミナーをサポートする上で気づいた、理想の企業創りを目指すためのポイントを紹介。理想の企業創りを目指す上で、経営理念や経営指針書がいかに有効な武器になるかを金川氏の体験談を通して学ぶ。

**15 水** 18:00—20:30 **福博支部 9月例会****新事業のヒントは、お客様の中にあり**

## ■I Pホテル福岡

福岡市博多区中洲5-2-18 092-262-2009

## ■小串 広己氏 有限会社ホワイトベース

代表取締役（福博支部）

■企業を成長、あるいは存続させるためには、現在の事業を安定化させるだけではなく、時代やお客様の変化に応じて、新しい形態のサービスの開発や、新事業の立ち上げを行っていくことが必要です。また、その仕事はまさに経営者にしかできない重要な仕事であります。今回のテーマは、その新しい事業や商品を考えるときに、お客様の中にそのヒントがあるという事例について報告していただく。

**15 水** 18:30—21:00 **北九州支部 9月例会****同友会会員間での経済交流のきっかけづくり**

～あの会社、何をしてる会社かな？～

## ■クラウンパレス北九州

北九州市八幡西区東曲里町3-1 093-631-7710

■9月の例会は、会員同士がお互いに何をしているかをもっと知り合い、ビジネス交流がもっと活発になるような例会にしよう企画しました。「あの人、顔は知ってるけど、何してる会社？」こんなふうに言われないうちにも、ぜひご参加下さい！

**15 水** 15:00—18:00 **中央支部 9月例会****ビジネス交流秋まつり**

## ■I Pホテル福岡

福岡市博多区中洲5-2-18 092-262-2009

■中央支部では、今年もビジネス交流秋まつり（仮称）と銘打って展示会を開催致します。昨年は中央支部会員のみの出展でしたが、今年は他支部の方も大歓迎です！一般の方もご入場いただき幅広く交流&ビジネスチャンスをつなぐ展示会にしたいと思っております。

入場無料 出展料 テーブル1/2 2000円  
1テーブル 4000円

**15 水** 19:00—21:00 **青年支部 9月例会****実録！中洲事情！！生き残りを賭けて…**

～経営戦略を語り、自社での実践に生かそう！～

## ■天神テルラホール

福岡市中央区渡辺通 5-25-18

## ■佐々木 秀美氏、上間 聡氏、橋本 久志氏

■厳しい不況の中、中洲で生き残る為のそれぞれの経営戦略をパネルディスカッション形式で語ってまいります。

**16 木** 18:30—21:00 **ひびき支部 9月例会****地域に生きる製造業のお客様は誰か**

～技術と連携をキーワードに自立型企業をめざす～

## ■ニューハートピア

北九州市八幡西区岡田町 10-10 093-645-0012

## ■御手洗 秀樹氏 有限会社九州電機精機

代表取締役（ひびき支部）

■おじの経営を引き継いで8年、先代から引き継いだ技術と機械装置を核にして有名金属メーカーなどの取引を拡大してきたが、リーマンショックで受注額は6割に激減。縮小する市場なかでこれからの展望をしっかりと確立しなければという焦りに似た気持ちがあふれる。新しい機能、新しい市場は何か、そこに接近するキーワードは？本業の棚卸から差別化へ、お客様は誰か？日立などの金属メーカー依存で将来は？産学連携、企業連携、アジア市場、中小企業と価格決定権などなど。同友会の仲間の知恵ももらいながら「21世紀・自立型企業」への道を開きたいとの思いを語っていただきます。

**16 木** 18:30—21:00 **筑紫支部・西支部  
9月合同例会****あなたの「あきない」は？～販売から勝売へ～**

## ■一品香 雑餉隈店2Fホール

福岡市博多区竹丘町 2-3-9

■当日は、和やかな雰囲気の中、オリジナリティ溢れる手法でPRし合う事でお互いを理解するとともに多くの出会いの場ともなることでしょう。皆様にとって出会いと良きビジネス交流の場になる貴重な時間となるよう盛り上げていきたいと思います!!

# 企業のアタラシイ形



## 株式会社 紀之国屋

会社住所 直方市大字頓野字三本松970

電話 0949-26-1313

http://www.kinokuni-ya.ne.jp

会社概要: 機械器具工具販売、省力機器設計製作。

金属加工、情報機器携帯電話、

設立: 1977年8月10日

社員数: 41名 パート数: 1名

## 新規事業

# ロボット事業部

株式会社 紀之国屋 代表取締役社長

なかむら 中村

ひろし 大志

北九州支部

## ロボットを 労働力として導入



当社は本年一月にロボットを導入しました。

将来の人口減少による労働力不足に備えて、産業用ロボットを中小企業に普及させるために5月より月1回のロボット教室を開いています。「高価だから買えない」「操作が難しい」といったイメージを取り払い新たな労働力として採用してもらうために実際にロボットを操作して頂いております。

今後は地域でロボットを使える人材を育てた上でわが社で各企業の需要を把握し、ロボットの導入の提案をしていきながら部門の組織化に取り組み3年後にはわが社の柱になるべく知識修得と人材の育成に取り組んでいきます。

## 名誉会員の称号を頂いて



おおもり すずむ 大森 奨

博多支部

昭和47年7月に入会（会員番号150）し、38年間お世話になり84歳にもなつてそろそろ仕事からも遠ざかるようになり退会させて頂きました。

大した功績も残さずに福岡県中小企業家同友会2100名の中で九人目の名誉会員に推挙して頂き大変有難く感謝しております。

思えば昭和40年代は流通革命と技術革新の時代であり、田中首相が日本列島改造論をぶち上げ、行け行けどんどの掛け声勇ましくGNPが毎年10%を越えジャパン・アズ・ナンパーワンと囃し立てられて日の出の勢いでありました。

私が創業しましたオオモリ総建（当時は大森建装）も毎年二割三割と業績が向上し、社員もそれに伴って増員して250人にもなり組織改革と社員教育に追われて目まぐるしい日々であった事を思い出します。

そんな時同友会に入会を勧められたのでした。入会して見ると幹部には共産党や左派の方々がかなり居られて選挙には左派勢力の推薦があつておりました。私は保守派の方でしたからビククリして暫く距離を置いてつき合っていました。数年して選挙や政治に関わらない

会へと舵を切つて今日に至っています。私は政治を動かさないと環境は良くならないと今も思っています。

入会してよかつた事は常に新しいやり方の刺激をうけ、特にパソコンやメールの使い方を習得し、よい友達が出来たことが一番に挙げられます。人の運命は誰と付き合ったかで決められていきますから。

同友会の経営者の三つの目的の一つである良い環境をつくること云う事は政治を動かせばもっと楽な経営になると思っています。

党利党略で10年に10人、今は1年に3人も総理大臣が交代するようでは情けない限りですがそれならば尚必要ではないでしょうか。

金融アセスメントのように中小企業省をつくる運動など出来ないかなと。

当時㈱キューサイの長谷川社長が卵焼きや製菓業に、㈱やずやの矢頭社長がイベント業に励んでおられ私の長男の結婚式のイベントを担当して貰つた事でしたが、今や健康産業の超一流の企業として同友会から成功して行かれたように、大いに努力して一人でも多く成功される事を願っています。

# 2010年度 第4回理事会報告

■日時：2010年8月11日(水) 14:00～18:00

■会場：福岡県中小企業振興センター 501 会議室

■出席：49名(欠席委任29名) 出席率62.8%

■議長：村山副代表理事

## □開会あいさつ(福田代表理事)

本日は台風が接近する中での理事会となりました。外の風は強くても、理事会では余り大きな風が吹かないで、内容の深い討議をお願いしたい。

## 審議事項

(1) 未来展望プロジェクト最終報告と審議(福田代表理事・中山・阿比留・田浦・伊藤(裕))

### <提起>

・福田代表理事より、2004年ビジョン～機構改革特別委員会(2005年度)～機構改革検証特別委員会(2007年度)～2009年ビジョン(2008年度)～活動の見直しと財政健全化プロジェクト(2009年)～未来展望プロジェクト(2010年度)にいたる経過の報告と、未来展望プロジェクトの目的や進め方、この間の会議の開催について整理をした報告がありました。8月と9月の理事会で結論を出すことを確認し、プロジェクトの解散とその後の課題は理事会にて検討することとし、その上で各チームより提起を行いました。

・「支部予算の基本的な考え方および独自性の検討」について中山リーダーより提起がありました。

・「支部繰越金の取り扱い」について、阿比留リーダーより提起がありました。

・「組織のあり方」について、田浦リーダーより提起がありました。また、「役員づくり」については今回のプロジェクトでは討議しきれなかったため、今後の継続検討課題とすることとしました。

・「ビジョンにもとづく新たな運動・活動づくり」について、伊藤裕リーダー代行より提起がありました。

### <討議>

・「支部予算の基本的な考え方および独自性の検討」については、以下の点が討議になりました。

- ①支部予算が赤字の場合の補填を、どの科目で行うのか。
- ②独自性と主体性の考え方について
- ③支部会計の決算をどこで行うのか。
- ④支部を超えた活動のなかで、「フレンドシップフェスティバル」の取り扱い。
- ⑤申請型予算に変更するところをもっと分かり易く。

・「支部繰越金の取り扱い」については、以下の点が討議になりました。

- ①支部の名前をつけてそのまま残す、とした場合、支部で使えるのかどうか。
  - ②同友会理念に沿った考え方で有効な使い道とあるが、どこで、だれがどのような方法で使う方を決めるのか明らかにする必要がある。
- ・「組織のあり方」について、は以下の点が討議になりました。
- ①理事会の構成において、支部長が出席するかどうか討議が集中。
  - ②地区会機能の「支援および統括」について。

## <確認>

・ビジョンにもとづく新たな運動、活動づくりについては次回理事会で討議する事としました。

・上記討議点を確認し、継続して9月理事会にて審議することとしました。

(2) 入会・退会等審議(事務局長)

- ・入会25名、退会15名、除籍1名を承認
- ・移籍4名を報告(内、入会移籍2名)
- ・8月会員数 2,073名を報告。

(3) 2011年度役員選考委員会発足について(船山委員長)

今回推薦された

- ・室長委員長より3名(正副代表理事会推薦)
- ・福岡地区より3名
- ・北九州地区より2名
- ・筑豊地区より2名
- ・県南地区より2名

と、委員長、副委員長(2名)の合計15名と事務局が名簿に基づき報告され承認されました。

第1回役員選考委員会を、8月25日に開催すると報告がありました。

## 協議事項

(1) 会員増強のとりくみについて

第3回理事会(7月21日)のグループ討議をまとめ、以下の点と併せて、次回(9月)理事会で討議することとしました。

- ①各地区、支部での増強のとりくみについて
- ②空白地域での支部づくりの活動報告
- ③他団体との連携：女性起業家支援セミナー共同開催と増強のとりくみ
- ④農業法人へのとりくみの状況
- ⑤新会員フォローアップセミナーについて

(2) 2010年度活動の推進

①「三つの目的」の唱和の仕方について次回理事会にて討議。

②役員研修室：第14期役員研修大学への参加呼びかけについて

8月21日～22日開催の第14期役員研修大学への参加について、従来は支部の役員という呼びかけでしたが、室、委員会の委員にも呼びかけてほしいと提起がありました。

## 報告事項

(1) 福岡同友会の活動報告

①対外広報部：マスコミ懇談会の開催(村山副代表理事)

・9月1日に開催。

②政策金融室：福岡県商工部との懇談会実施、第73回景況調査分析(中村政策金融室長)

・8月6日の福岡県商工部との懇談会の実施  
・2010年4月～6月の景況調査分析結果の報告「持ち直し感から下降へ。リーマンショック対策の息切れか!」として、「大企業の工場の海外移転が加速化しており、失業者の増加、

可処分所得の減少など内需に期待できません。先行き予断を許せない状況になるのではないかと予測しております。なお一層厳しく経営にあたり、皆でイノベーションを起こす努力をしましょう!」と呼びかけました。

③財政室：第1四半期財務報告。2011年版同友会名鑑広告の呼びかけ(鶴田理事)

- ・第1四半期財務報告
- ・2011年版同友会名鑑広告の呼びかけ

④委員会活動報告

・女性部委員会

女性部総会のご案内「今、女性が輝くために」久賀 きよ江氏(埼玉同友会)(9月2日)

・バリアフリー委員会(三輪委員長)

バリアフリー勉強会のご案内「社風を変えた一人の社員」添田 多彦氏(南一正塗装工業)

・経営者フォーラム委員会(林田委員長)

各支部での参加促進について、福博支部の方式を使ってほしいと要請。

予算書の提示

⑤役員交代(岩本代表理事)

・岩切理事(ビジョン委員長)が会社都合により退会のため、中山副代表理事をビジョン委員長代行とすることとした、と報告がありました。

(2) 全国・中同協活動報告

①中同協関係の報告(福田代表理事)

・第1回全国青年部代表者会議に青年支部より参加いただきたいと要請がありました。

・中小企業CSR実態調査アンケートへの協力を行うことを報告。アンケート回答をお願いしたいと要請。

(3) 対外活動・外部からの要請事項など(事務局長)

①福岡県商工部「福岡・アジア国際戦略特区推進会議」への参加要請

岩本代表理事を会議メンバーとして推薦したことを報告。

②「70歳まで働ける企業創出事業」の進捗状況

第1回高齢者雇用制度普及推進会議の開催を報告。

トライアル企業4社が確定した事を報告。

(4) 会員企業のうごき等(事務局長)

・経営革新支援法認定企業が2社、会員企業が合計240社になったと報告。

・会員の新聞記事報道を紹介。

## □閉会あいさつ(岩本代表理事)

外の台風は通り過ぎたようです。本日は大変熱い討議が行われた。景況調査結果にもあったように、ますます厳しくなると予想している中、我々はよりスピードアップした判断が、企業でも同友会でも求められています。

同友会の認知度はますますアップしてきている中、内部充実ももちろん大事ですが、外に発信していくことが求められています。

それは、とりもなおさず同友会理念の実践であり、「企業づくり」です。理事がリーダーとなって企業づくりをすすめていきましょう。

# 激安レンタカー 100円/3h<sup>〜</sup>

使いやすさで人気のプレオバンが

※ 保険料は別途かかります

(税込)



代表取締役  
松谷 繁信

〒811-0892  
福岡市博多区東那珂 2-10-62  
TEL : 092-452-2301 FAX : 092-452-2272  
URL : <http://www.motor-b.com>  
e-mail : [info@motor-b.com](mailto:info@motor-b.com)

まずはお電話でご予約ください

092-452-2301

## FC店オーナー募集

フランチャイズ



Quick Wash  
クイックウォッシュ  
2008®

全国展開中!!

ショッピングモールの  
駐車場でエコ洗車

大手ショッピングモールから  
出店依頼殺到中!!

地球に優しいエコ溶剤とわずか  
2分<sup>!!</sup>で!! キズをつけずに  
停めたその場でCar Wash★!

(最短15分〜) ※特許出願中

クイックウォッシュ株式会社

〒812-0018 福岡市博多区住吉2丁目16-1-205

TEL/092-273-1919 FAX/092-273-1920

E-mail / [info@quickwash.jp](mailto:info@quickwash.jp)

クイックウォッシュ

シール印刷・レーザー彫刻

### 有限会社 田中凸版

代表取締役 田中潤一郎



実は1枚からでもシール・ステッ  
カーを作れる会社なんです

〒812-0041 福岡市博多区吉塚4丁目6-50  
TEL (092) 622-0641(代) FAX (092) 622-0624  
E-mail [tanaka@tanakatoppan.co.jp](mailto:tanaka@tanakatoppan.co.jp)  
<http://www.tanakatoppan.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

### 電機樹脂株式会社



代表取締役  
樋口 俊和



〒811-2304  
福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原 1771 番地 2  
TEL : 092-621-6205 FAX : 092-622-4373  
URL : <http://www.dj-kk.co.jp/>  
e-mail : [dj-kk@dj-kk.co.jp](mailto:dj-kk@dj-kk.co.jp)

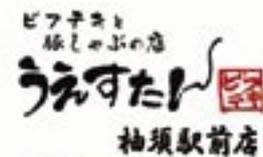
### アクトジャパン株式会社

アフターサービス No.1 で  
小さな日本一を目指します

- 輸入車、国産車の車検  
2年間に3回の徹底点検付き、国内唯一の車検
- 中古車販売  
上質な輸入車を中心としたラインナップ
- 注文販売  
国産、輸入車問わず全国から、  
お客さまのご予算に合わせてお探します。
- 新車販売  
国産全メーカー、  
全車種取り扱っております。
- 軽の新車「スーパー乗るだけセット」  
月々1万円ちょっとで新車に乗りませんか?  
(税金メンテナンス全込み)
- オートリース 500 (中古車のリース)  
1日当り500円からの支払いで  
一定期間のリースが可能です。
- 「愛車の最高額」を教えます! 買取テン  
時に査定が仕組みになった! しかも高い!  
販売価格と買取価格を同時に開示します。

代表取締役  
榎本 理恵

〒811-2312  
福岡県糟屋郡粕屋町戸原 141-1  
TEL : 092-938-2231 FAX : 092-938-6130  
URL : <http://actjapan.dreamblog.jp/>  
e-mail : [actjapan@gmail.com](mailto:actjapan@gmail.com)



柳須駅前店



代表取締役  
岩田 日出人



〒811-2305  
糟屋郡粕屋町大字柳須字石橋126-2  
TEL/FAX 092-611-0038  
URL <http://www.coral.ocn.ne.jp>  
E-mail: [western@coral.ocn.ne.jp](mailto:western@coral.ocn.ne.jp)



システム物流で企業の発展をサポート  
株式会社 シティライン  
特定自動車運送事業(特40-300905)  
物流業種別自動車業

代表取締役社長 田浦 通

〒811-2205  
福岡県糟屋郡志免町大字須賀481-1 (空港から車で5分)  
TEL 092-612-0089 携帯電話 090-2519-6497  
FAX 092-612-0161  
E-mail: [taura@city-line.co.jp](mailto:taura@city-line.co.jp)

<http://www.city-line.co.jp>



紙資源 倉庫新築工事

## 鉄

に関することなら  
シーエススチールにご相談ください



代表取締役  
松原 照明

このたびは中央支店から  
かすや支店へ移籍しました

cs-steel シーエススチール株式会社

〒811-2302  
福岡県糟屋郡粕屋町大隈 707-7  
TEL : 092-939-1110 FAX : 092-939-1115  
URL : <http://www.cs-steel.com>  
e-mail : [matsubara@cs-steel.com](mailto:matsubara@cs-steel.com)